BroadStation BLR-TX4

インターネットスタートガイド

本書には、CATV/xDSL 網を使用して、ネットワーク上のパソコンからインターネットへ接続するための手順を説明しています。
本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書の使い方

本書を正しくお使いいただくための表記上の約束ごとを説明します。

■文中マーク／用語表記

注意マーク

⚠注意 製品の取り扱いにあたって注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与えるおそれがあります。

メモマーク

メモ 製品の取り扱いに関する補足事項、知っておくべき事項です。

参照マーク

▶参照 関連のある項目のページを記しています。

- 文中 [ ] で囲んだ名称は、操作の際に選択するメニュー、ボタン、テキストボックス、チェックボックスなどの名称を表わしています。
- 文中『 』で囲んだ名称は、ソフトウェアやダイアログボックスの名称を表わしています。
- 本書では原則として BLR-TX4 を BroadStation と表記しています。
- 本書では原則として BroadStation を設定するパソコンを設定用パソコンと表記しています。

■本書に記載された仕様､デザイン､その他の内容については､改良のため予告なしに変更することがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合､弊社はいかなる責任も負いかねますので､あらかじめご了承ください。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
また弊社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートは行っておりません。

■本製品のうち､外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等 (または役務) に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可 (または役務取引許可) が必要です。

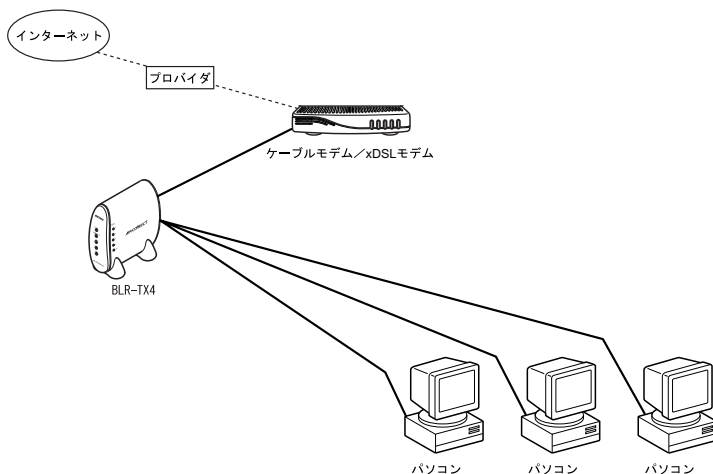
はじめに

このたびは、BroadStation BLR-TX4 をお買いあげいただき誠にありがとうございます。BLR-TX4 は、CATV/xDSL 網を使用してネットワーク上の パソコンからインターネットに接続して、家庭からオフィスまで幅広くご活用いただける製品です。本書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■　BroadStation BLR-TX4 の特長

- CATV/xDSL 網を使用してインターネット接続が可能。
- 静的 IP マスカレード機能を搭載しているため、インターネットゲームに対応。
- 100BASE-TX（IEEE802.3u）、10BASE-T（IEEE802.3）規格準拠。
- 4 ポートスイッチングハブ内蔵。

BroadStation で広がるネットワークの世界

家庭でもオフィスでも、BroadStation を導入することで、それぞれのパソコンの使い勝手がよくなります。また、ネットワークにパソコンを増設することも簡単です。

■　インターネット接続のための基本的なことは…

本書では、CATV /xDSL を使用してネットワーク上の パソコンからインターネットへ接続する場合の手順を説明しています。

■　さらにご理解を深めていただくためには…

インターネットへの接続ばかりでなく、パソコン間の通信など、さらに使いこなすために、別冊の『ネットワーク活用ガイド』を参考にしてください。

■　インターネットで情報サポート

AirStation/BroadStation ユーザのためのコミュニティサイト airstation.com にアクセスして、最新情報をキャッチしましょう。
http://www.airstation.com/

目　次

第1章 準備

■この章でおこなうこと

BroadStation の設定を始める前の準備をおこないます。以後の作業を中断することなく、スムーズに進めるために大切なことについて説明しています。

1.1　あらかじめ確認してください

1.2　BroadStation の取り付け

1.3　ハブ／ LAN ボード接続時の制限

1.1 あらかじめ確認してください

BroadStation の導入をおこなう前に、次のことを確認しておく必要があります。

■ プロバイダ登録について

プロバイダ会社とのインターネット接続契約は、お済みですか。BroadStation をお使いになる前に、CATV/xDSL プロバイダ会社との契約を済ませておいてください。

BroadStation の設定時に下記の情報が必要です。お手元に、プロバイダから送られてきた資料をご用意ください。

- IP アドレスの設定（プロバイダから自動的に取得するのか、手動で設定するのか）

■ 対応するパソコン環境について

Windows Me/98/95, Windows2000/NT4.0

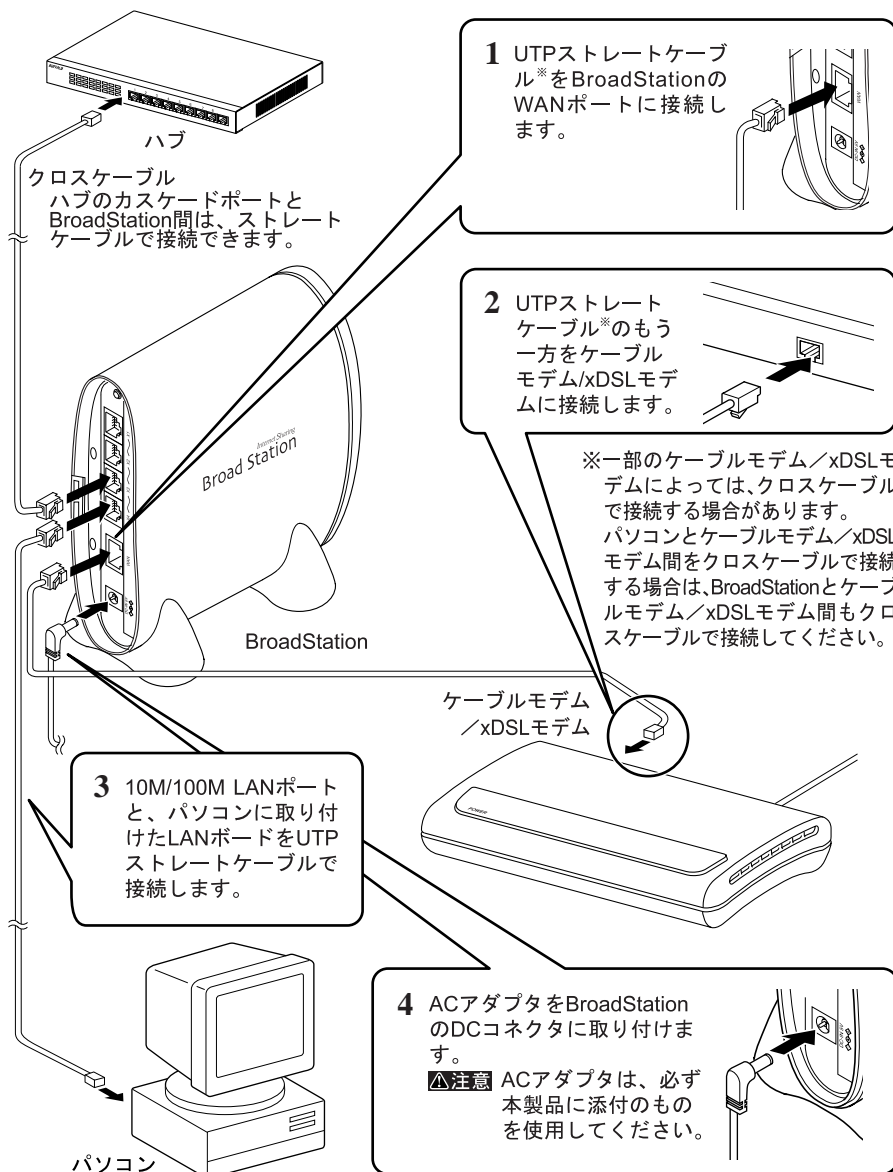
⚠注意 使用上のお願い

本製品は精密機器です。正しいご使用のために、本書を必ずお読みください。

パソコンの故障／トラブルまたは、取り扱いを誤ったために生じた BroadStation の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

1.2 BroadStationの取り付け

■ 取り付け方

本製品の基本的な取り付け方について説明します。

■ ケーブルモデム／ xDSL モデムとの接続を確認します

以下の手順で、BroadStation とケーブルモデム／ xDSL モデムが正常に接続されていることを確認します。

1 付属の UTP ストレートケーブルで BroadStation とケーブルモデム／ xDSL モデムを接続し、BroadStation の電源が ON の状態になっていることを確認します。

一部のケーブルモデム／ xDSL モデムによっては、クロスケーブルで接続する場合があります。
パソコンとケーブルモデム／ xDSL モデム間をクロスケーブルで接続する場合は、BroadStation とケーブルモデム／ xDSL モデム間もクロスケーブルで接続してください。

2 前面パネルの WAN ランプの状態を確認します。

点灯しているとき： ケーブルモデム／ xDSL モデムとの接続は正常です。

消灯しているとき： ケーブルモデム／xDSLモデムとの接続は正常ではありません。UTP ストレートケーブルが確実に接続されているか確認してください。

1.3 ハブ／LAN ボード接続時の制限

■ BroadStation とハブ／LAN ボードを接続する際の制限事項

使用できるケーブルの種類と長さには、次の制限があります。

10BASE-T の場合

接続	使用する UTP ケーブル	最長距離
本製品（10M/100M LAN ポート）～ハブ間	カテゴリ※1 3以上対応の クロスケーブル※2	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～パソコン間	カテゴリ 3 以上対応の ストレートケーブル	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～ 10BASE-T MAU 間	カテゴリ 3 以上対応の ストレートケーブル	100m

100BASE-TX の場合

接続	使用する UTP ケーブル	最長距離
本製品（10M/100M LAN ポート）～ハブ間	カテゴリ※1 5 対応の クロスケーブル※2	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～パソコン間	カテゴリ 5 対応の ストレートケーブル	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～ 100BASE-T MAU 間	カテゴリ 5 対応の ストレートケーブル	100m

※1 UTP ケーブルのカテゴリとは、ケーブルの品質を表すもので、カテゴリ 3 よりもカテゴリ 5 の方が高速伝送に対応していることを示します。

※2 ハブのカスケードポートに接続するときは、ストレートケーブルを使用します。カスケードポートの有無は、接続するハブのマニュアルで確認してください。

リピータハブやデュアルスピードハブでネットワークを構築する際は、規格上、以下のような制限があります。

これらの制限を越えて接続すると、ネットワークが正常につながらないことがあります。

カスケード接続の段数

100BASE-TX の場合 － 2 段まで接続可能

10BASE-T の場合 －－ 4 段まで接続可能

カスケード接続時のパソコン間の総延長距離

100BASE-TX の場合 － 205m 以内
10BASE-T の場合 －－ 500m 以内

メモ スイッチングハブを使用すると、上記の制限を越えてハブの追加や距離の延長ができます。
例：10BASE-T のリピータハブで 4 段のカスケード接続をしている場合は、スイッチングハブを使用することにより、さらにリピータハブを 4 段カスケード接続できます。

BroadStation は、10/100M に対応した 4 ポートスイッチングハブを内蔵しています。パソコン 4 台までの環境ならば BroadStation のみでインターネットの共有や、パソコン間のファイル共有など LAN の機能が利用できます。また、パソコン 5 台以上の環境でも別途ハブを追加することにより、同様の LAN の機能が活用できます。

第２章 Windows98/95編

■この章でおこなうこと

Windows98/95 を搭載したパソコンを使って、インターネットに接続するための設定をおこないます。

2.1 BroadStation を使えるようにします

2.2 LAN を使えるようにします

2.3 パソコンでインターネットを利用します

2.4 パソコン間通信をします

Windows98/95 作業の流れ

パソコンからインターネットに接続する手順は、以下の通りです。

	BroadStation を使えるようにします	13 ページ～
Step 1	設定用パソコンに LAN ボード／カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 2	インターネット接続のための仮設定として、設定用パソコンに TCP/IP の設定をします。	
Step 3	BroadStation の設定をおこなうため、設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールします。	
Step 4	設定用パソコンで IP 設定ユーティリティを使って、BroadStation の設定をします。	

	LAN を使えるようにします	26 ページ～
Step 5	パソコンに LAN ボード／カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 6	パソコンからインターネットに接続するために、TCP/IP の設定をします。	

	パソコンでインターネットを利用します	31 ページ～
Step 7	BroadStation に接続されたパソコンから、CATV/xDSL 網を使用してインターネットに接続してみます。	

	パソコン間通信をします	37 ページ～
Step 1	LAN 上の他のパソコンと通信をするための設定をします。	

2.1 BroadStation を使えるようにします

ここでは、1 台のパソコンを設定用パソコンとして使い、BroadStation に対してさまざまな設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

BroadStation を機能させるには、パソコンを使ってさまざまな設定をおこなう必要があります。本書では、このパソコンを《設定用パソコン》と表記しています。

最初のステップでは、《設定用パソコン》に搭載された LAN ボード／カードに、ドライバをインストールします。

ドライバのインストール方法については、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）」（P14）へ進んでください。

メモ　このマニュアルは、新規にインターネット／ LAN 環境を構築することを前提に説明しています。すでに TCP/IP でネットワークを構築されている場合は、「Step 3 設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」（P18）へ進んでください。

2 Windows98/95編

Step 2 設定用パソコンにインターネット接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）

BroadStation の設定をおこなうために、《設定用パソコン》に仮の IP アドレスを設定します。

メモ　IP アドレスは、BroadStation の設定が完了した後、BroadStation から自動的に割り当てられる設定に変更します。詳しくは「Step 6 パソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）」（P26）を参照してください。

1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

4 ［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

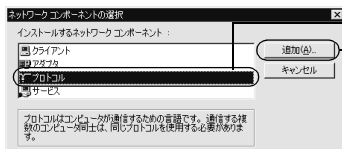
《1 枚の LAN ボード／カードのみインストールされている場合》

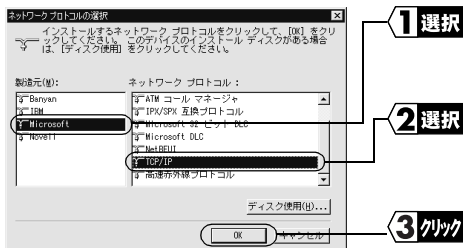
1 確認　TCP/IP が表示されていることを確認します。

⇒ 次ページへ続く

《ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボード／カードがインストールされている場合》

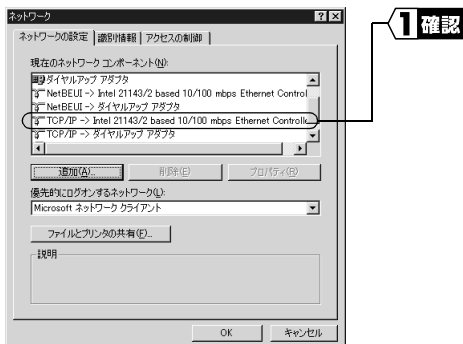
「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。「TCP/IP-> “LAN ボード／カードのドライバ名”」

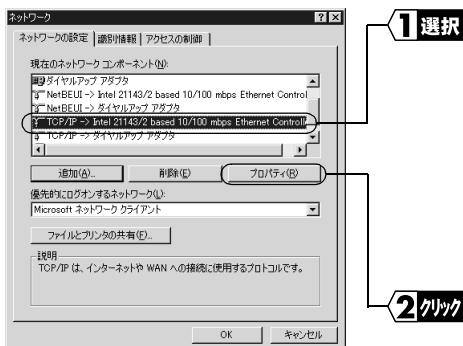
⚠注意 「TCP/IP」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

⇒ 次ページへ続く

3

[1 選択] [製造元] は「Microsoft」を選択します。

[2 選択] [ネットワークプロトコル] は「TCP/IP」を選択します。

[3 クリック] [OK] をクリックします。

4

[1 確認] TCP/IP プロトコルが追加されていることを確認します。

5

[1 選択] 「TCP/IP」を選択します。

[2 クリック] [プロパティ] をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

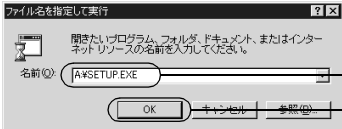
6

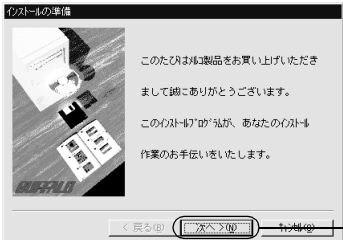
すでに TCP/IP プロトコルで LAN を構築しているときは、同じネットワークアドレスの IP アドレスを入力してください。

メモ 現在、TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。
2 「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、［OK］をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
・「0.0.0.0」と表示されている。
・「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

7 Windows98/95 が再起動されます。

これで、IP アドレス設定は完了です。

Step 3 設定用パソコンにIP設定ユーティリティをインストールする

BroadStation を管理するための IP 設定ユーティリティを《設定用パソコン》にインストールします。

メモ この手順は、《設定用パソコン》（BroadStation を設定するパソコン）にのみおこなってください。全てのパソコンにインストールする必要はありません。

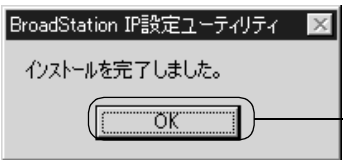
1 「IP 設定ユーティリティ」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3

（フロッピーディスクドライブが A ドライブの場合）「A:¥SETUP.EXE」と入力します。

［OK］をクリックします。

4

他に起動しているアプリケーションがある場合は、終了させます。

［OK］をクリックします。

5

［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

IP設定ユーティリティのインストール先を確認します。

［次へ］をクリックします。

インストール先を変更したいときは、新しいインストール先を入力してから、［次へ］をクリックします。

7

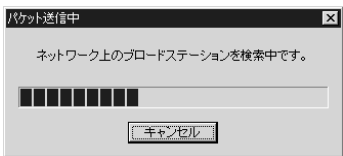
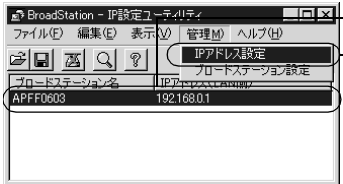
表示されたインストール先を確認します。

［開始］をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

8

［OK］をクリックします。

これで、IP 設定ユーティリティのインストールは完了です。

メモ IP 設定ユーティリティをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO BroadStation］－［BroadStation IP 設定ユーティリティアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。

Step 4 BroadStation にインターネット接続のための設定をする

BroadStation の IP アドレスを設定し、CATV/xDSL 網を利用してインターネットに接続するための設定をおこないます。

インターネットに接続するための設定画面を表示するには、WEB ブラウザが必要です。あらかじめインストールしておいてください。Windows98 をお使いの場合は、WEB ブラウザが標準でインストールされています。

1 ［スタート］−［プログラム］−［BroadStation IP設定ユーティリティ］を選択します。

2

［編集］−［ブロードステーション検索］を選択します。

3

BroadStation の検索が開始されます。

4

検索された BroadStation を選択します。

［管理］−［IP アドレス設定］を選択します。

BroadStation が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」（P96）を参照してください。

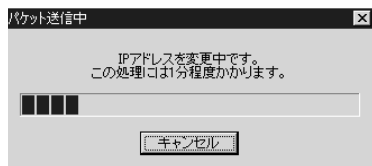
⇒ 次ページへ続く

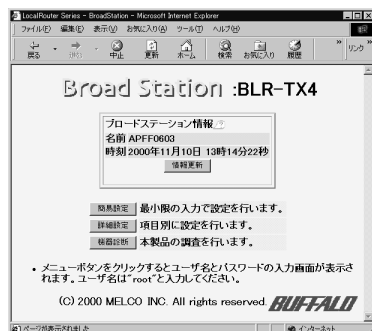
5

以下の項目を入力します。
IP アドレス：192.168.0.1
ネットマスク：255.255.255.0
パスワード：空欄

［OK］をクリックします。

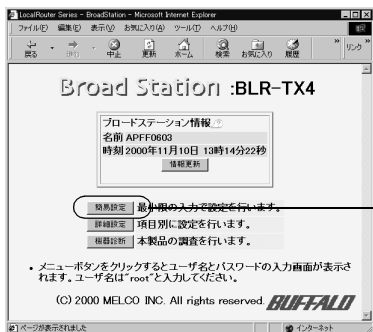
すでに TCP/IP プロトコルで LAN が構築されている場合は、同一のネットワークアドレスの IP アドレスを入力します。わからないときはネットワーク管理者に問い合わせてください。

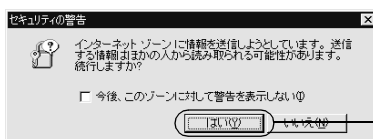
6

BroadStation の IP アドレスが変更されます。

7

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

設定画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」（P96）を参照して、WEB ブラウザの設定を確認してください。

⇒ 次ページへ続く

8

1 クリック ［簡易設定］をクリックします。

9

1 クリック この画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

Netscape Navigator をお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。

［OK］をクリックして続行します。

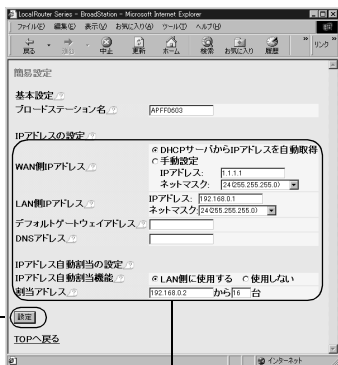
10

1 入力 ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。
以下のとおり入力します。
ユーザー名 ：「root」を入力します。
パスワード ：空欄 のままにします。

2 クリック ［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

11 該当する項目に従って設定をおこないます。

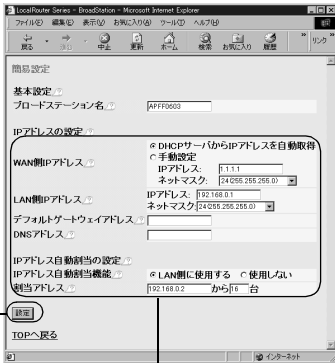
《初めてネットワークを構築するとき》

1 入力 以下の値を入力します。

WAN 側 IP アドレス：
　プロバイダからの指示に従って設定してください。
LAN 側 IP アドレス：
　「IP アドレス」欄：「192.168.0.1」を入力します。
　「ネットマスク」欄：「24(255.255.255.0)」を選択します。
デフォルトゲートウェイアドレス：
　プロバイダから指定されたデフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。
　メモ　指示がないときは空欄にします。
DNS アドレス：
　プロバイダから指定された DNS サーバの IP アドレスを入力します。
　メモ　DNS の指示がない、または DNS を使わない指示があるときは空欄にします。
IP アドレス自動割当機能：
　「LAN 側に使用する」を選択します。
割当アドレス：
　「192.168.0.2」から「16」台と入力します。

2 クリック ［設定］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

《すでにネットワークを構築しているとき》

（TCP/IP でネットワークを構築していない場合は、前ページの「初めてネットワークを構築するとき」を参照してください）

1 入力 以下の値を入力します。

WAN 側 IP アドレス：
　プロバイダからの指示に従って設定してください。

LAN 側 IP アドレス：
　既存のネットワークと同じネットワークアドレスの IP アドレスを入力します。

デフォルトゲートウェイアドレス：
　プロバイダから指定されたデフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力します。
　メモ 指示がないときは空欄にします。

DNS アドレス：
　プロバイダから指定された DNS サーバの IP アドレスを入力します。
　メモ DNS の指示がないか、DNS を使わない指示があるときは空欄にします。

IP アドレス自動割当機能：
　ネットワーク上に DHCP サーバがない場合は「LAN 側に使用する」を選択します。
　ネットワーク上に DHCP サーバがある場合は「使用しない」を選択します。
　⚠注意 BroadStation の DHCP サーバを使用しない場合は、ネットワーク上の DHCP サーバの設定で、パソコンのデフォルトゲートウェイアドレスと DNS アドレスに BroadStation の LAN 側 IP アドレスを自動的に割り当てるように設定してください。DHCP サーバの設定が変更できないときは、インターネット接続をするパソコンのデフォルトゲートウェイアドレスと DNS アドレスを手動で BroadStation の LAN 側 IP アドレスに設定してください。

割当アドレス：
　パソコンに割り当てる IP アドレスの開始アドレスを入力し、使用するパソコンの台数を入力します。
　メモ BroadStation では 256 台まで設定可能です。（クラス B アドレス時）

2 クリック ［設定］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

メモ 現在、TCP/IP プロトコルでネットワークが構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。
2 「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、［OK］をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
・「0.0.0.0」と表示されている。
・「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）

12 「設定を完了しました」と表示されます。
WEB ブラウザを閉じます。

これで、BroadStation でインターネットに接続するための設定は完了です。
《設定用パソコン》による設定は、すべて終了です。

2.2 LAN を使えるようにします

≪設定用パソコン≫を含めたインターネットに接続するすべてのパソコンに、以下の設定をおこなってください。

Step 5 パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照して、LAN ボード／カードをインストールしてください。

Step 6 パソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IP の設定）

《設定用パソコン》を含むすべてのパソコンに対し、インターネットに接続するための設定をします。

1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

⇒ 次ページへ続く

4　［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、LAN ボード／カードのドライバおよび「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

《1 枚の LAN ボード／カードのみインストールされている場合》

LAN ボード／カードのドライバと TCP/IP が表示されていることを確認します。

《ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボード／カードがインストールされている場合》

LAN ボード／カードのドライバと TCP/IP が表示されていることを確認します。

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “LAN ボード／カードのドライバ名”」

⇒ 次ページへ続く

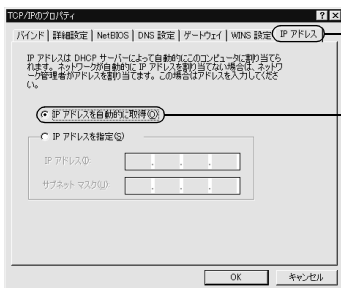
⚠注意 LAN ボード／カードのドライバが表示されないときは、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。
TCP/IP プロトコルが表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

⇒ 次ページへ続く

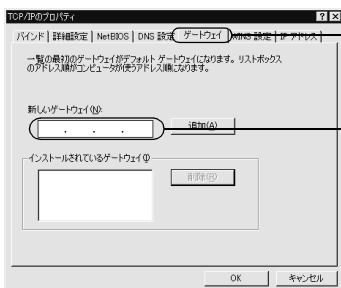
5

「TCP/IP」を選択します。

［プロパティ］をクリックします。

6

「IP アドレス」タブをクリックします。

「IP アドレスを自動的に取得する」を選択します。

7

［ゲートウェイ］タブをクリックします。

［新しいゲートウェイ］は、空白であることを確認します。

追加されているIPアドレスがある場合は、IP アドレスを選択します。

［削除］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

8

［DNS 設定］タブをクリックします。

［DNS を使わない］を選択します。

［OK］をクリックします。

9

［はい］をクリックします。

10 Windows98/95 が再起動されます。

これで、パソコンの TCP/IP の設定は完了です。

メモ　インターネットに接続するには、パソコンに IP アドレスや DNS、ゲートウェイの設定をする必要がありますが、BroadStation ではすべて自動的に割り当てられます。（DNS、ゲートウェイは、BroadStation の IP アドレスが割り当てられます。）
正しく割り当てられているかを確認するには、WINPCFG コマンドをお使いください。
WINPCFG コマンドの使い方は、「Windows Me/98/95：IP アドレスの確認手順」（P110）を参照してください。

2.3 パソコンでインターネットを利用します

インターネットに接続する方法について説明します。

Step 7 BroadStationに接続したパソコンからインターネットに接続する

BroadStation への接続が完了したパソコンを使って、インターネットに接続してみます。WEB ブラウザを起動して AirStation/BroadStation のユーザー専用サポートページ“airstation.com”を表示させてみましょう。

ここでは、Internet Explorer 5.0 または Netscape Communicator 4.7 を使用した場合の手順を説明します。

2

Windows98/95編

■ Internet Explorer でアクセスする

1 BroadStation への接続が完了したパソコンで、［スタート］－［プログラム］－［Internet Explorer］－［Internet Explorer］を選択します。

2

［アドレス］欄に「http://www.airstation.com/」と入力します。
<Enter> キーを押します。

同様の手順で他のホームページのアドレスを入力すれば､指定したホームページが表示されます。

▶参照 ホームページが表示されない場合は､「第 5 章　困ったときは」の「5.2　インターネット接続で困ったとき」（P102）を参照してください。

3 “airstation.com”が表示されます。

メモ ブラウザのプロキシ設定をプロバイダから指示されている場合は､「プロキシ設定」（P33）を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

■　Netscape Navigator でアクセスする

Netscape Navigator を起動する前に、パソコンに Netscape Navigator がインストールされていることを確認してください。

1　BroadStation への接続が完了したパソコンで、［スタート］－［プログラム］－［Netscape Communicator］－［Netscape Navigator］を選択します。（Netscape Communicator4.7 をインストールした場合）

2　［場所］欄に「http://www.airstation.com/」と入力します。
<Enter> キーを押します。

同様の手順で他のホームページのアドレスを入力すれば、指定したホームページが表示されます。

▶参照　ホームページが表示されない場合は、「第 5 章　困ったときは」の「5.2　インターネット接続で困ったとき」（P102）を参照してください。

3　“airstation.com”が表示されます。

メモ　ブラウザのプロキシ設定をプロバイダから指示されている場合は、「プロキシ設定」（P33）を参照してください。

■ プロキシ設定

WEB ブラウザのプロキシ設定をプロバイダから指示されている場合は、BroadStation で使用するすべてのパソコンのプロキシ設定をおこなう必要があります。

プロキシ設定については、プロバイダから提供されている設定マニュアル等も参照してください。

Internet Explorer5.0 以降の場合

1 Internet Explorer を起動します。

2 ［ツール］－［インターネットオプション］を選択します。

3 ［接続］をクリックします。

4

5

⇒ 次ページへ続く

6

1 入力 「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」欄に BroadStation の IP アドレスを入力します。

2 クリック ［OK］をクリックします。

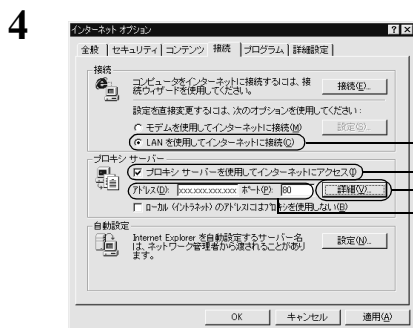
メモ BroadStation の IP アドレスがわからないときは、IP 設定ユーティリティで BroadStation の検索をおこなってください。IP 設定ユーティリティのインストール方法については、「Step 3 設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」（P18）を参照してください。

Internet Explorer4.0 の場合

1 Internet Explorer を起動します。

2 ［表示］－［インターネットオプション］を選択します。

3 ［接続］タブをクリックします。

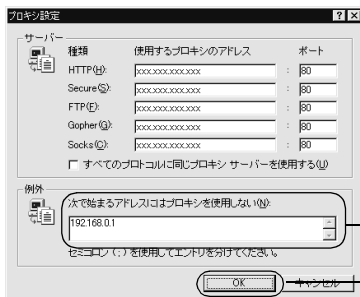
4

1 選択 「LAN を使用してインターネットに接続」を選択します。

2 クリック 「プロキシサーバを使用してインターネットにアクセス」をクリックしてチェックをつけます。

3 入力 指定されたプロキシのIPアドレスとポート番号を入力します。

4 クリック ［詳細］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

5

「次ではじまるアドレスにはプロキシサーバを使用しない」欄に、BroadStationのIPアドレスを入力します。

［OK］をクリックします。

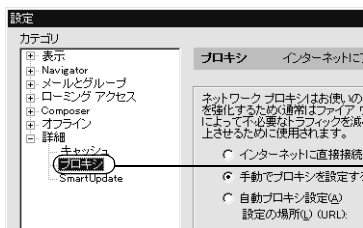
メモ　BroadStation の IP アドレスがわからないときは、IP 設定ユーティリティで BroadStation の検索をおこなってください。IP 設定ユーティリティのインストール方法については、「Step 3 設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」（P18）を参照してください。

Netscape Navigator4.0 以降の場合

1 Netscape Navigator を起動します。

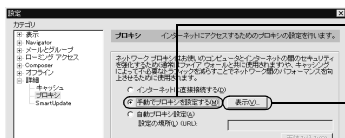
2

［編集］－［設定］を選択します。

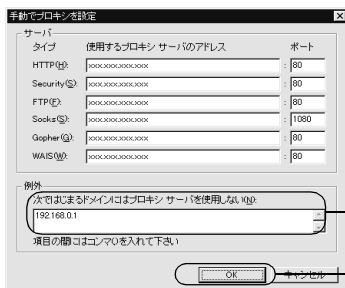
3

カテゴリ欄の［プロキシ］をクリックします。

［プロキシ］が表示されていないときは、［詳細］の左の「＋」をクリックしてください。

⇒ 次ページへ続く

4

1 選択 「手動でプロキシを設定する」を選択します。

2 クリック ［表示］をクリックします。

5

1 入力 「次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない」欄に、BroadStation の IP アドレスを入力します。

2 クリック ［OK］をクリックします。

メモ　BroadStation の IP アドレスがわからないときは、IP 設定ユーティリティで BroadStation の検索をおこなってください。IP 設定ユーティリティのインストール方法については、「Step 3　設定用パソコンに IP 設定ユーティリティをインストールする」（P18）を参照してください。

2.4 パソコン間通信をします

BroadStation に接続したパソコンは、インターネット接続の他に、LAN 上の他のパソコンと通信をすることができます。

Step 1 パソコン同士で通信をする

BroadStation に接続したパソコン同士で通信する場合は、別冊『ネットワーク活用ガイド』の「第 1 章 もっと使える便利な機能」の「1.1 通信環境を設定する」の「他のパソコンと通信をする」を参照して、設定をおこなってください。